死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢

令和８年
４　月　号

令和７年　労働災害発生状況

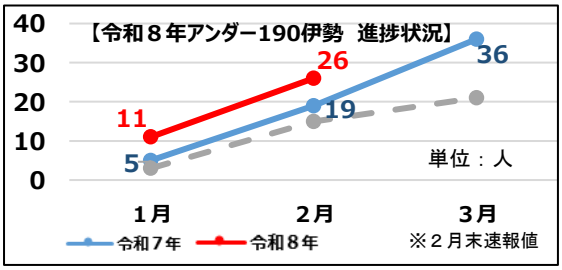
伊勢労働基準監督署
速　報　値

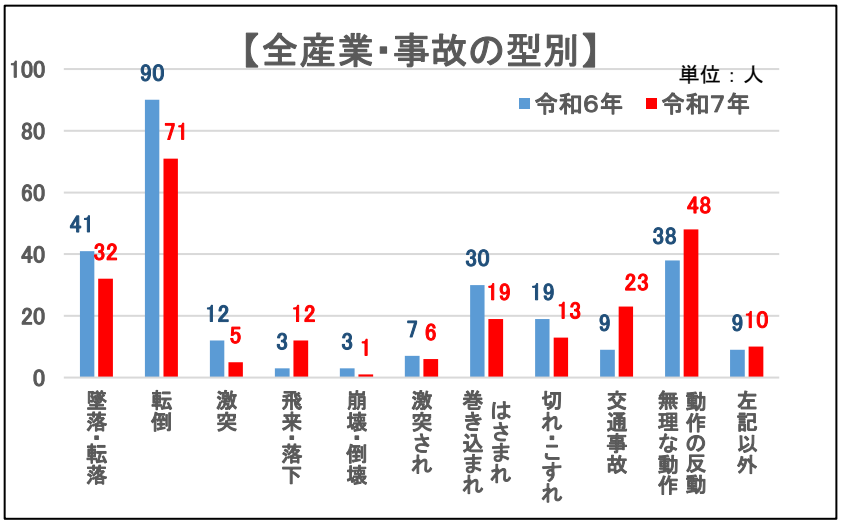
伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和７年に発生した、休業４日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症に係る疾病者を除く。）は、令和８年２月末時点で、**死亡者数は２人、休業４日以上の死傷者数は 240 人**となっています（※一部、先月速報値から業種を変更修正しています）。

また、令和８年に発生した労働災害は、令和８年２月末時点で、**26 人**となっています。

【令和７年　休業４日以上の死傷災害発生状況　伊勢署】

	令和６年		令和７年		前年比（死傷）	
	死亡	死傷	死亡	死傷		
全業種	2	261	2	240	-21	-8.0%
製造業		41		47	+6	+14.6%
建設業	1	27	1	25	-2	-7.4%
道路貨物運送業		14		12	-2	-14.3%
林業		6		3	-3	-50.0%
小売業		50		34	-16	-32.0%
社会福祉施設		38		38	±0	±0.0%
旅館業		18		21	+3	+16.7%



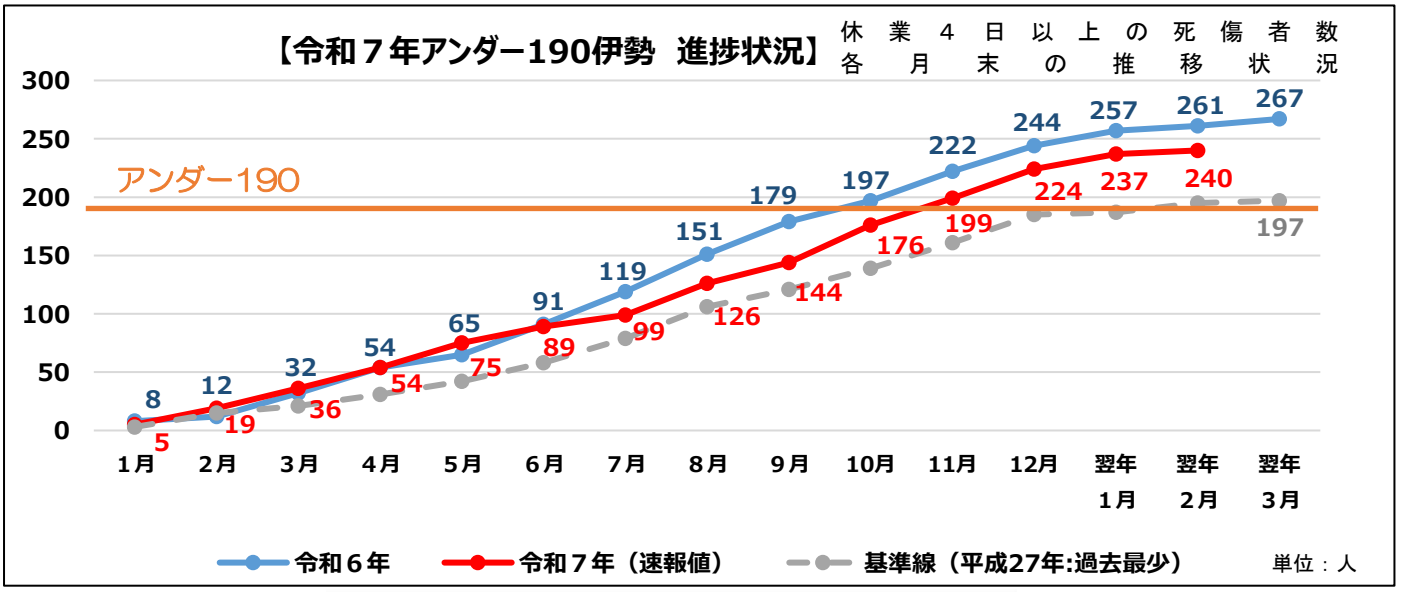


管内の労働災害事例

【はさまれ・巻き込まれ　休業４日以上】

餅を切り分ける食品加工用機械（切断機）の内部に餅が詰まったため、これを取り除こうと投入口から手を入れた。機械の電源を切っていなかったため、機械内部のスクリューに指が巻き込まれ、骨折した。

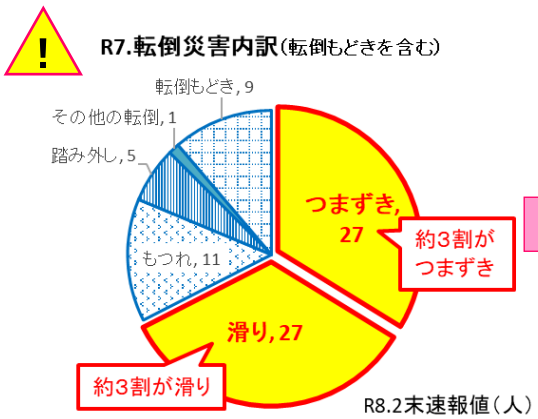




厚生労働省　伊勢労働基準監督署

転倒災害、墜落・転落災害に気を付けましょう！

令和７年に伊勢署管内で発生した休業４日以上の死傷災害を、事故の型別にみると、「転倒」、「無理な動作・動作の反動」、「墜落・転落」災害が多くなっています。

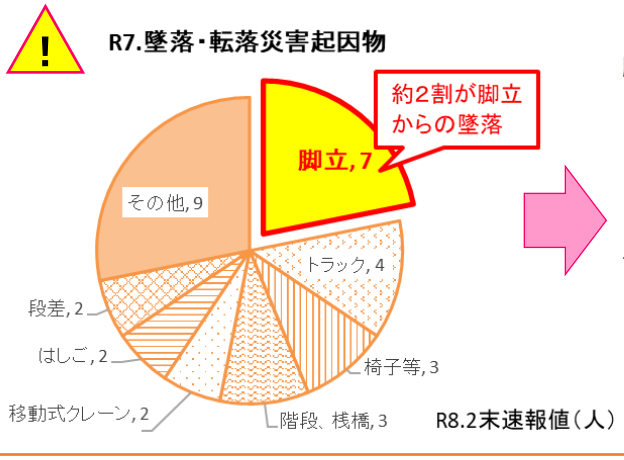


発生した転倒災害の多くが、床に置いてあった物につまずいた災害や濡れた床面で滑った災害となっています。

床に不要物が置きっぱなしになっていないか、通路は確保できているか、床が濡れたままになっていないか等、事業場のパトロールを行い、作業環境の改善を行いましょう。

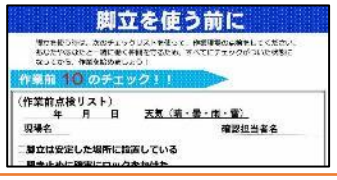
□ **作業場・通路に放置された物につまずいて転倒**
➢ バックヤード等も含めた**整理、整頓**（物を置く場所の指定）**の徹底**

□ **作業場や通路にこぼれていた水、洗剤、油等により滑って転倒**
➢**水、洗剤、油等がこぼれていることのない状態を維持する。**
（清掃中エリアの立入禁止、清掃後乾いた状態を確認してからの開放の徹底）



墜落・転落災害のほとんどが、高さ２m未満から落ちたもので、脚立からの墜落災害が目立ちます。脚立は身近ですが、リスクもあります。下記チェックリストを活用して、正しく使用しましょう。

その他、荷役作業中にトラックの荷台から墜落した災害が多くなっています。特に２ｔ以上の一部トラックは昇降設備の設置が義務付けられていますので、法令を遵守し、安全作業を行いましょう。



中央労働災害防止協会「安全衛生情報センター」HP
https://www.jaish.gr.jp/horei/hor1-62/hor1-62-16-1-2.pdf

【お知らせ】

「治療と仕事の両立支援ナビ」がリニューアルされました！

労推法が改正され、令和８年４月１日から職場における**治療と仕事の両立支援の取組が努力義務**となったことに伴い、支援サイトのリニューアルが行われました。取組事例などを追加しています。



治療と仕事の両立支援ナビ
https://chiryoutoshigoto.mhlw.go.jp

「職場における熱中症防止のためのガイドライン」を策定しました！

近年、職場における熱中症の死傷者数が増加傾向にあることから、**「職場における熱中症防止のためのガイドライン」**を策定しました。事業者が取り組むべきことを確認し、実施しましょう。



厚生労働省 HP
https://www.mhlw.go.jp/stf/newpage_71721.html

お問合せ先　　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４

伊勢労働基準監督署からのお知らせ　検索

死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢

令和８年
５　月　号

令和７年　労働災害発生状況

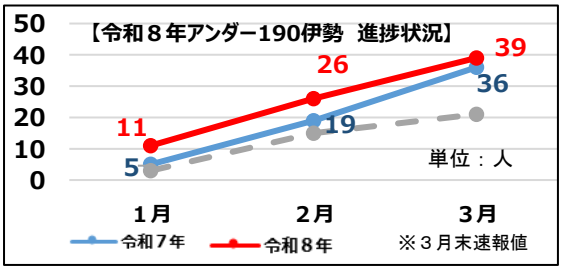
伊勢労働基準監督署
確　　定　　値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和７年に発生した、休業４日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は２人（前年と同数）、休業４日以上の死傷者数は241人（前年から21人減）**となり、目標値である死傷者数190人を下回ることができませんでした。

また、令和８年に発生した労働災害は、令和８年３月末時点で、**39人**（前年比8.3%増）となっています。

【令和７年　休業４日以上の死傷災害発生状況　伊勢署】

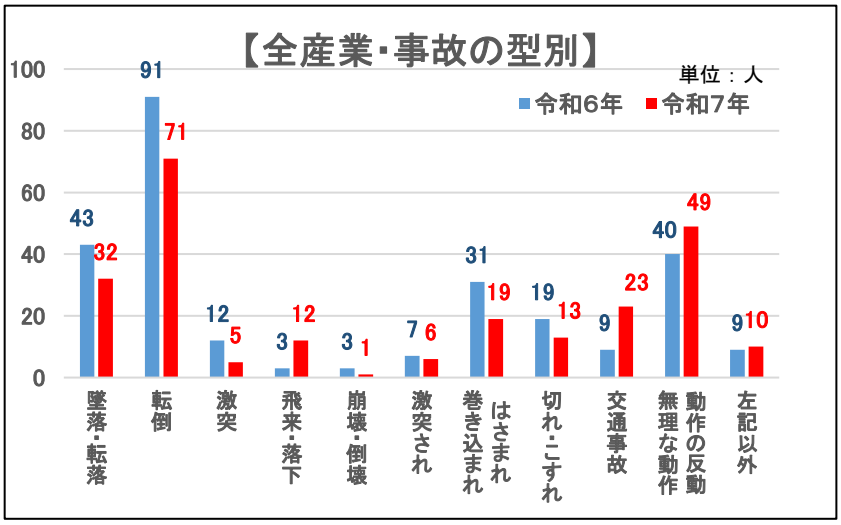
	令和６年		令和７年		前年比（死傷）	
	死亡	死傷	死亡	死傷		
全業種	2	267	2	241	-26	-9.7%
製造業		42		47	+5	+11.9%
建設業	1	27	1	25	-2	-7.4%
道路貨物運送業		15		12	-2	-20.0%
林業		6		3	-3	-50.0%
小売業		50		34	-16	-32.0%
社会福祉施設		40		38	-2	-5.0%
旅館業		19		21	+2	+10.5%

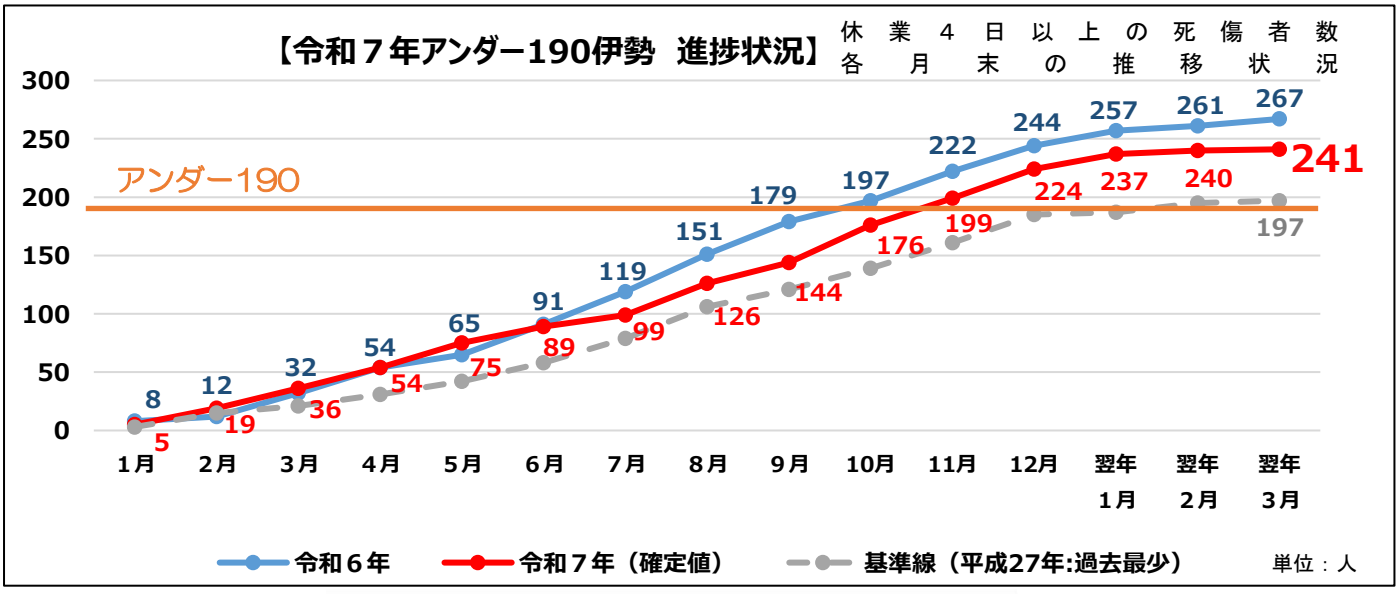


管内の労働災害事例

【転倒（つまずき）　休業３か月以上】
長さ１mほどの鉄板を持ち、足元が十分に見えない状態で歩いていたところ、足元にあった製品の乗ったパレットにつまずき、膝から転倒し、骨折した。







厚生労働省　伊勢労働基準監督署

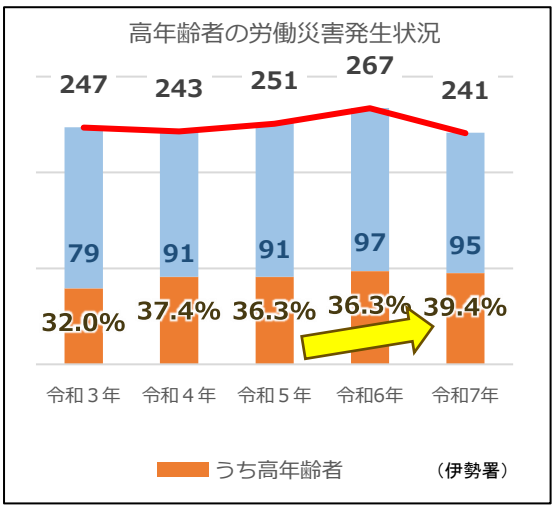


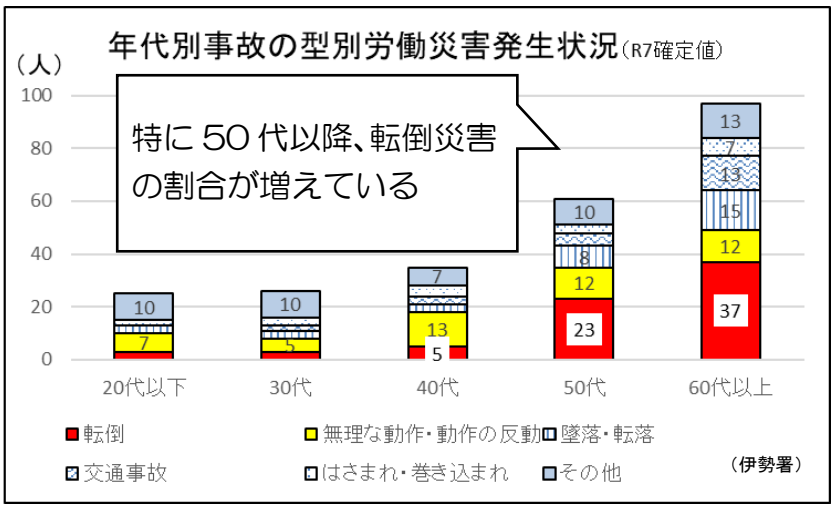
高年齢者の労働災害を防止しましょう

「高年齢者の労働災害防止のための指針」が公布されました

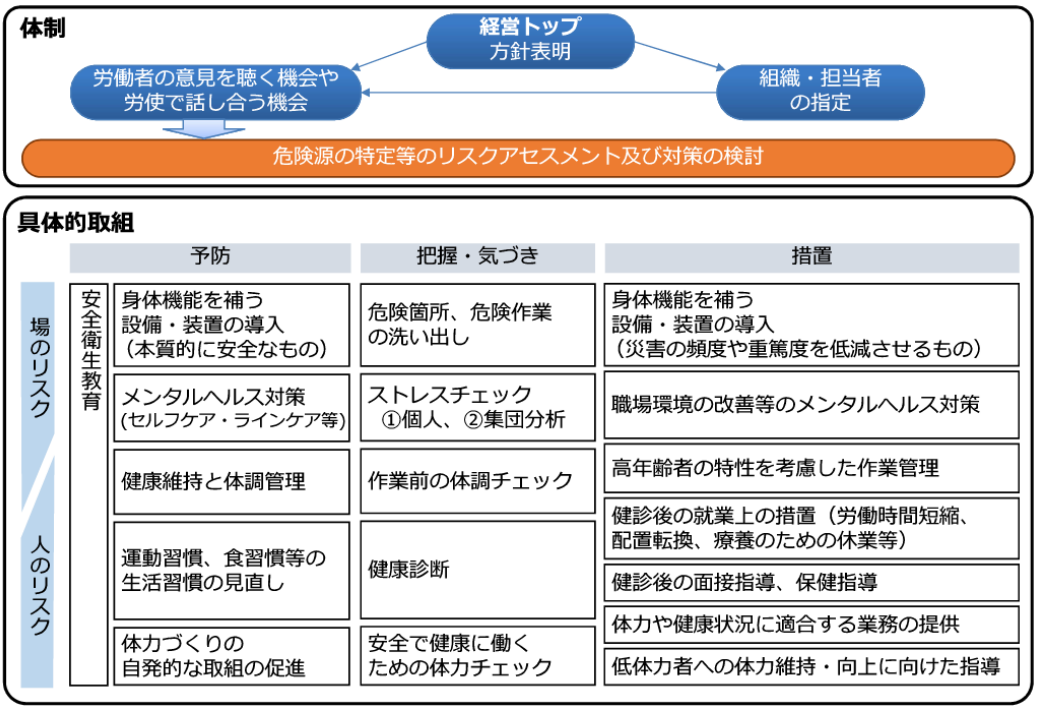


伊勢労働基準監督署管内では、令和７年に発生した休業４日以上の死傷者数は 241 人となり、過去５年間のうちで最小となりました。一方で、60 歳以上の高年齢者の労働災害発生状況をみると、年々**高年齢者の労働災害**の割合が増え続けています。令和７年は、**全体の 39.4%（前年比 3.1%増）が高年齢者による労働災害（うち約４割が転倒災害）**となっています。





高年齢者の労働災害防止を図るため、改正労働安全衛生法第 62 条の２第２項の規定に基づき、高年齢者の労働災害防止のために必要な事項を定めた**「高年齢者の労働災害防止のための指針」**が公表され、令和８年４月１日から適用されています。改めてご確認ください。



厚生労働省HP「高年齢者の労働災害防止のための指針」について（公示）

（参考）
高年齢労働者の安全と健康確保のためのチェックリスト↓



↑転倒等リスク評価セルフチェック票

お問合せ先　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４

伊勢労働基準監督署からのお知らせ　検索

死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢

令和８年
６　月　号

令和８年　労働災害発生状況

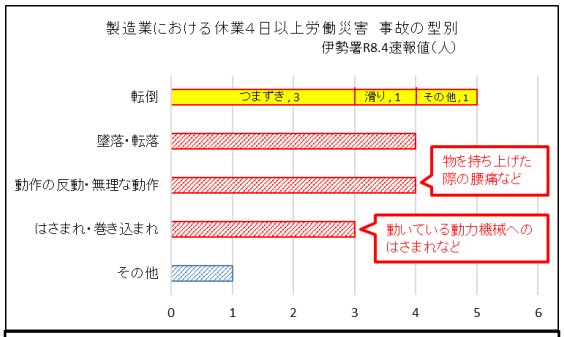
伊勢労働基準監督署
速　報　値

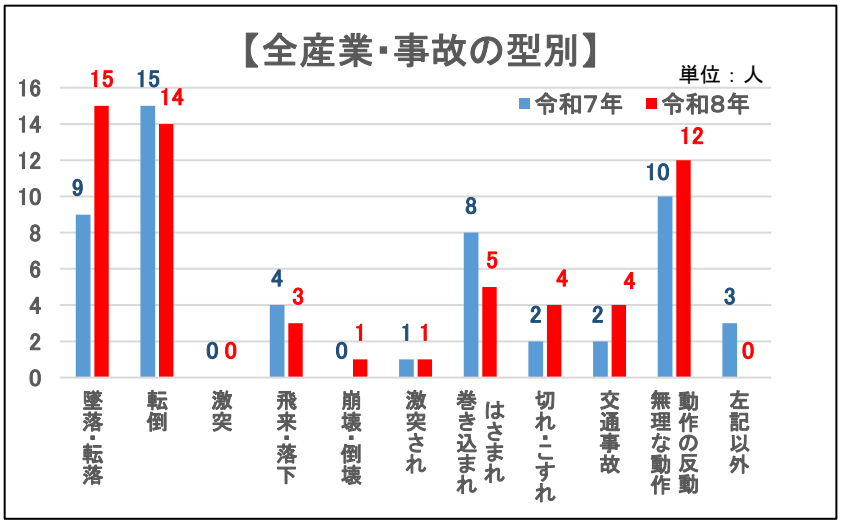
伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和８年に発生した、休業４日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は０人（前年と同数）、休業４日以上の死傷者数は 59 人（前年から５人増）**となっています。

業種別では、製造業（17 人）が最も多く、次いで社会福祉施設（９人）が続きます。

【令和８年　休業４日以上の死傷災害発生状況　伊勢署】

	令和７年		令和８年		前年比（死傷）	
	死亡	死傷	死亡	死傷		
全業種		54		59	+5	+9.3%
製造業		10		17	+7	+70.0%
建設業		6		8	+2	+33.3%
道路貨物運送業		3		2	-1	-33.3%
林業		2		0	-2	-100.0%
小売業		10		7	-3	-30.0%
社会福祉施設		4		9	+5	+125.0%
旅館業		2		3	+1	+50.0%

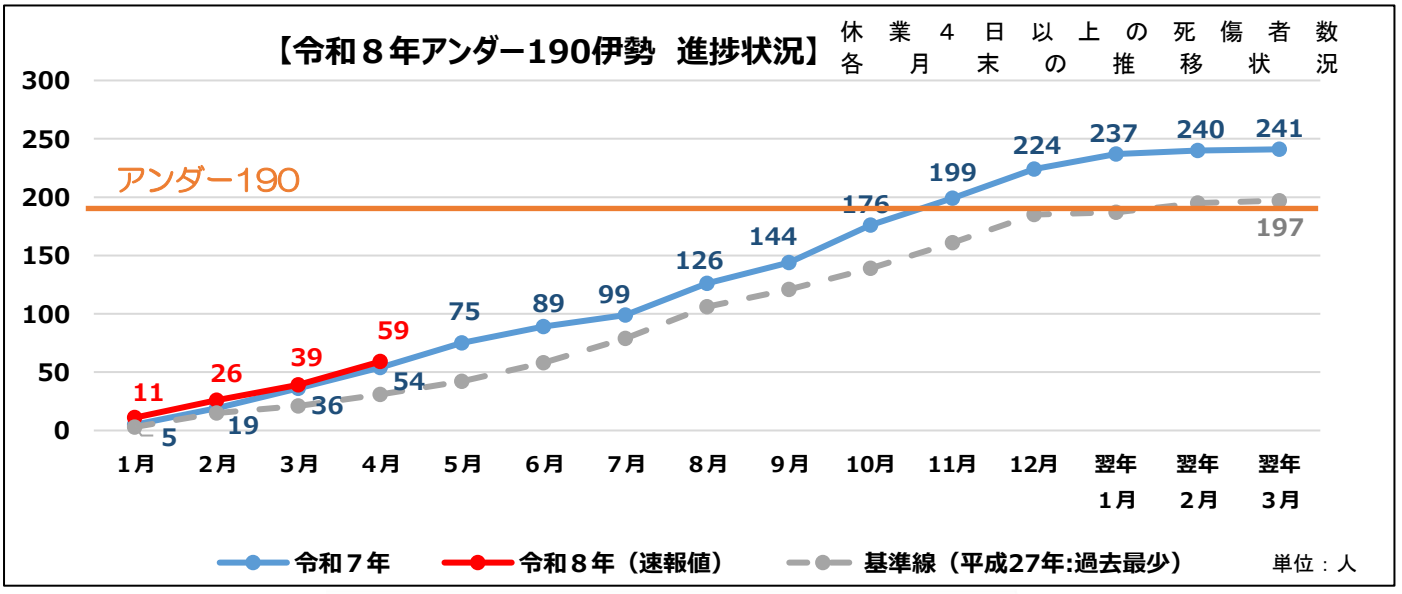




管内の労働災害事例

【墜落・転落　休業４日以上】
２階事務所から１階まで向かう際に、手すりを持たずに階段を下りていたところ、最後の数段でバランスを崩して踏み外し、足を負傷した。





厚生労働省　伊勢労働基準監督署

令和８年度「全国安全週間」を実施します！

準備期間：６月１日～６月 30 日　実施期間：７月１日～７月７日

今年で 99 回目となる全国安全週間は、労働災害を防止するために産業界での自主的な活動の推進と、職場での安全に対する意識を高め、安全を維持する活動の定着を目的としています。

厚生労働省では、７月１日（水）から７日（火）までを「全国安全週間」として、各職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する講習会の開催など、さまざまな取組を実施します。この機に、労使一丸となって労働災害防止に取り組みましょう。



スローガン

「多様な人材　全員参加　みんなで育てる安全職場」

実施要綱【PDF】
https://www.mhlw.go.jp/content/11200000/001680341.pdf

また、三重労働局では、第 14 次労働災害防止計画に基づいて死亡災害ゼロ、死傷者数 2,000 人未満を目指し、令和８年７月１日（水）に三重県総合文化センター（津市一身田上津部田 1234）にて、**「令和８年　死亡災害ゼロ、アンダー2,000 みえ推進大会」**を開催いたします。

安全衛生優良事業場における**事例発表**や、**転倒災害防止対策に係る特別講演**、**転倒・腰痛災害や熱中症による災害を防止する用品・用具の展示会**等を予定しています。今後の災害防止活動の参考となる内容を紹介予定となっておりますので、ぜひご参加ください。

お申込はこちら



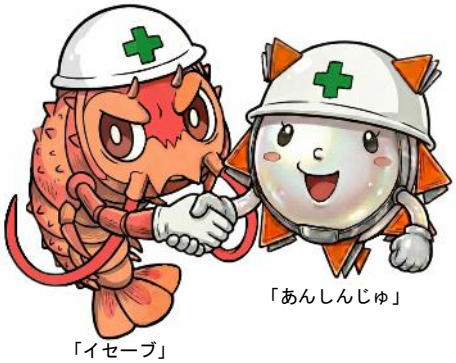
労働災害による「死亡災害ゼロ」・「死傷者数 190 人未満」を目指して！

死亡災害ゼロ・アンダー190 伊勢 推進運動



伊勢労働基準監督署では、働く人たちが、労働安全衛生を、もっと身近に感じ、興味を持っていただくために、伊勢労働基準監督署公式キャラクターを考案しました。

名前は、「イセーブ」と「あんしんじゅ」です。



「イセーブ」　「あんしんじゅ」

名前の由来は「伊勢」＋「Save（守る、救う）」と、「安心」＋「真珠」です。　今後、労働災害防止のためこれらのキャラクターを活用し、労働災害の少ない地域となるよう活動していきますので、温かいご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。

お問合せ先　　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４

伊勢労働基準監督署からのお知らせ　検索

死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢

令和８年
７　月　号

令和８年　労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
速　報　値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和８年に発生した、休業４日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は０人（前年と同数）、休業４日以上の死傷者数は 72 人（前年より３人減）**となっています。

業種別では、製造業（19 人）が最も多く、次いで小売業（10 人）と社会福祉施設（10 人）が続きます。

事故の型別では、転倒（20 人）が最も多く、次いで墜落・転落（16 人）、腰痛等を含む無理な動作・動作の反動（14 人）となっています。

特に、墜落・転落災害は、昨年より増加しています。裏面の「墜落災害防止強調月間」に取り組みましょう。

【令和８年　休業４日以上の死傷災害発生状況　伊勢署】

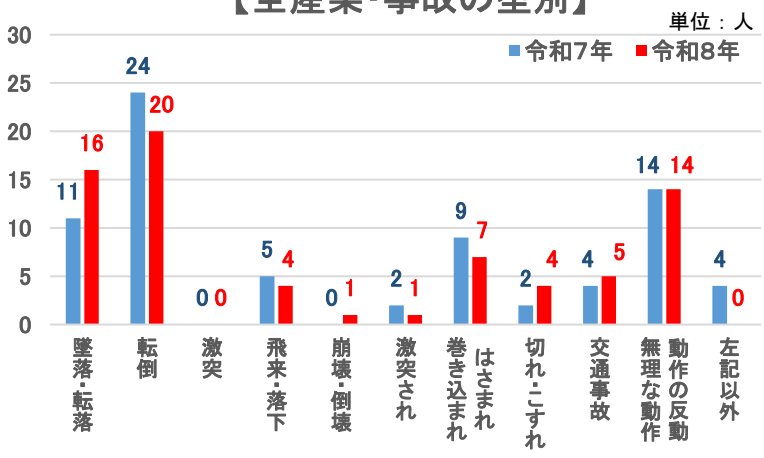
	令和７年		令和８年		前年比（死傷）	
	死亡	死傷	死亡	死傷		
全業種		75		72	-3	-4.0%
製造業		13		19	+6	+46.2%
建設業		9		9	±0	±0.0%
道路貨物運送業		3		3	±0	±0.0%
林業		2		0	-2	-100.0%
小売業		13		10	-3	-23.1%
社会福祉施設		7		10	+3	+42.9%
旅館業		3		3	±0	±0.0%

管内の労働災害事例

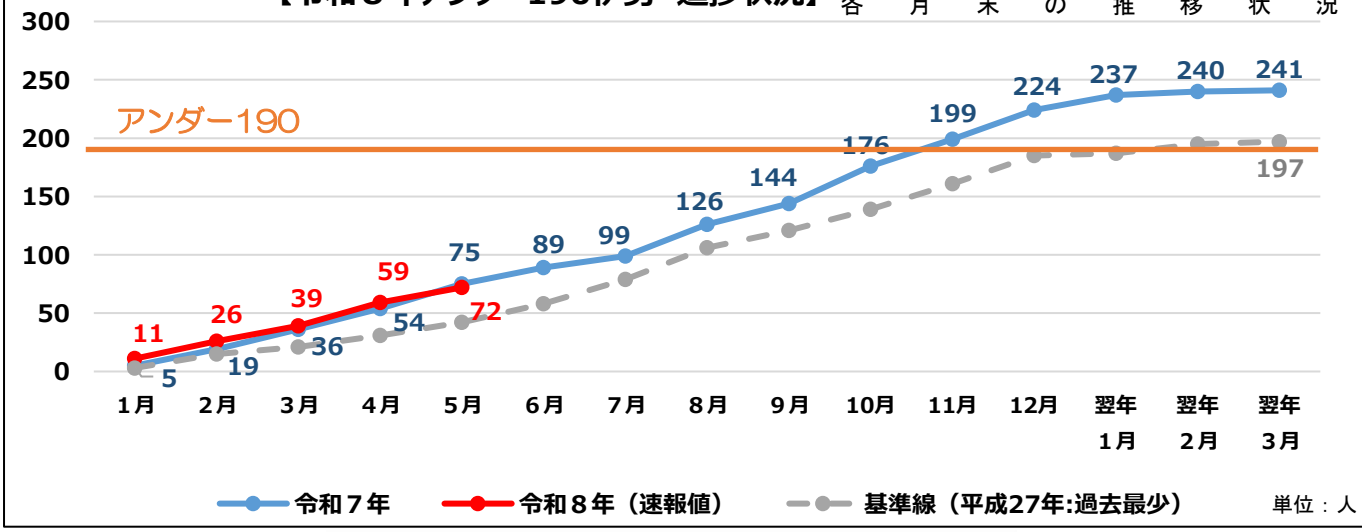
【墜落・転落　休業４日以上】
取引先の工場で、荷積み作業を行っていたところ、トラックの荷台に上がる際足を滑らせて転落した。
トラックには、昇降設備が設けられていなかった。



【全産業・事故の型別】



【令和８年アンダー190伊勢　進捗状況】　休業４日以上の死傷者数各月末の推移状況



厚生労働省　伊勢労働基準監督署

令和８年度「墜落災害防止強調月間」実施中！

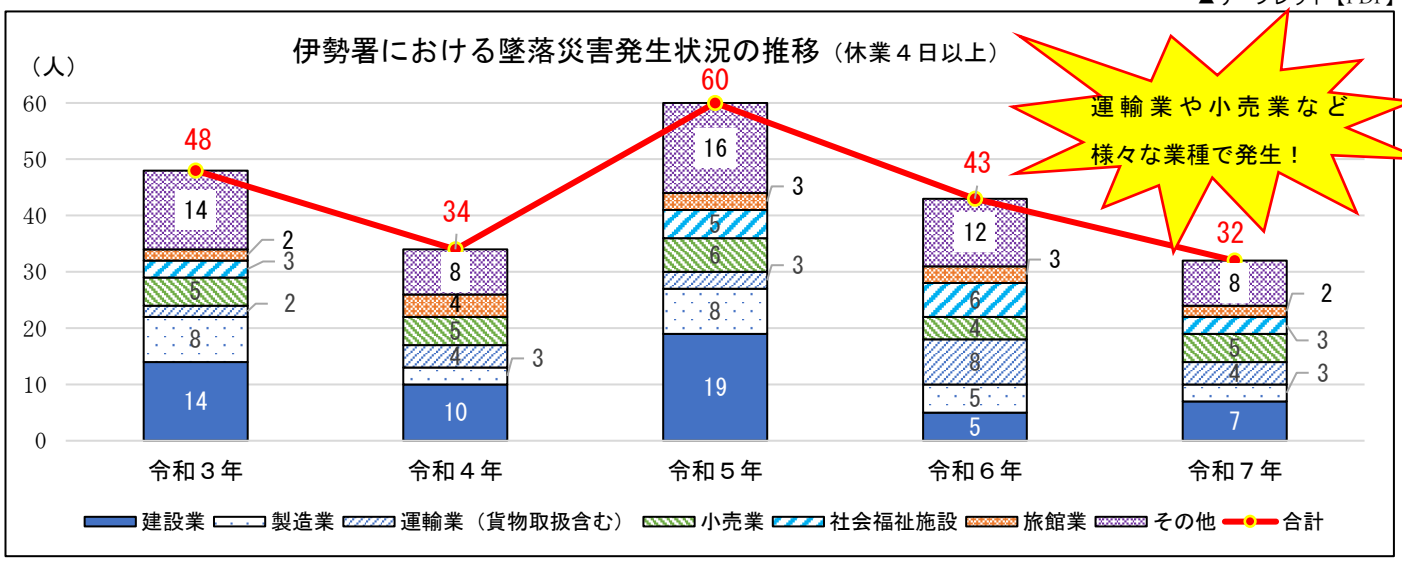


あせるな　いそぐな　おこたるな

「墜落・転落」による労働災害は、建設業に関わらず、運輸業のほか、様々な業種で多発し、他の労働災害に比べて被災による重篤度が高くなっています。そこで三重労働局では、７月と 12 月を**「墜落災害防止強調月間」**と定め、墜落災害防止の取組を推進しています。

右記のチェックリスト付きリーフレットをダウンロードし、作業に応じた「墜落によるリスク低減措置」を講じましょう。

▲リーフレット【PDF】



STOP! 熱中症クールワークキャンペーン実施中！

職場での熱中症により全国で年間約 30 人が亡くなり、1,000 人以上が４日以上仕事を休んでいます。

令和７年の全国の職場での熱中症による休業４日以上死傷者数は**過去最多（1,803 人、前年比約 43%増）**となりました。また、昨年から**法改正により職場における熱中症対策が強化**されましたので、改めて右下の QR コードから確認しておきましょう。

キャンペーン期間
4月（準備）　5月　6月　7月　8月　9月（重点取組）

重点取組期間 7月 にすべきこと



- □ 暑さ指数の低減効果を再確認し、必要に応じ対策を追加
- □ 暑さ指数に応じた作業の中断等を徹底
- □ 水分、塩分を積極的に取らせ、その確認を徹底
- □ 作業開始前の健康状態の確認を徹底、巡視頻度を増加
- □ 熱中症のリスクが高まっていることを含め教育を実施
- □ 熱中症のおそれがある者を発見したときは、躊躇することなく救急隊を要請

熱中症対策情報はこちら▼

お問合せ先　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４

伊勢労働基準監督署からのお知らせ　検索

死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢

令和８年
８　月　号

令和８年　労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
速　報　値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和８年に発生した、休業４日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は０人（前年より１人減）、休業４日以上の死傷者数は 93 人（前年より４人増）**となっています。

事故の型別では、前年に比べ、墜落・転落（19 人、前年より６人増）災害が大きく増加しています。

今年の墜落・転落災害は、前年とは異なり、高さ２ｍ以上の高所作業時に墜落･転落する事例が多く見られます。

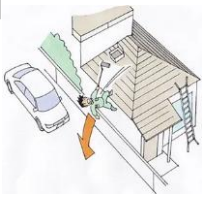
墜落災害防止強調月間は終わりましたが、墜落災害に季節はありません。引き続き、リーフレット等を活用し、墜落災害防止に取り組みましょう。

【令和８年　休業４日以上の死傷災害発生状況　伊勢署】

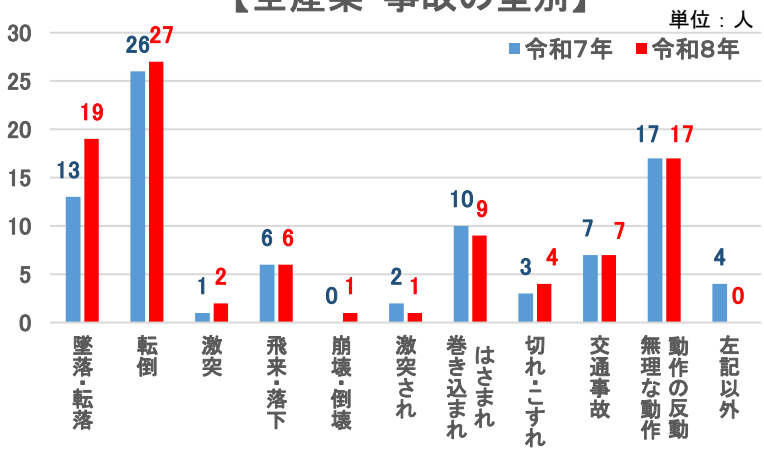
	令和７年		令和８年		前年比（死傷）	
	死亡	死傷	死亡	死傷		
全業種	1	89		93	+4	+4.5%
製造業		18		23	+5	+27.8%
建設業		9		12	+3	+33.3%
道路貨物運送業		5		4	-1	-20.0%
林業		1		0	-1	-100.0%
小売業		13		14	+1	+7.7%
社会福祉施設		10		14	+4	+40.0%
旅館業		6		5	-1	-16.7%

管内の労働災害事例

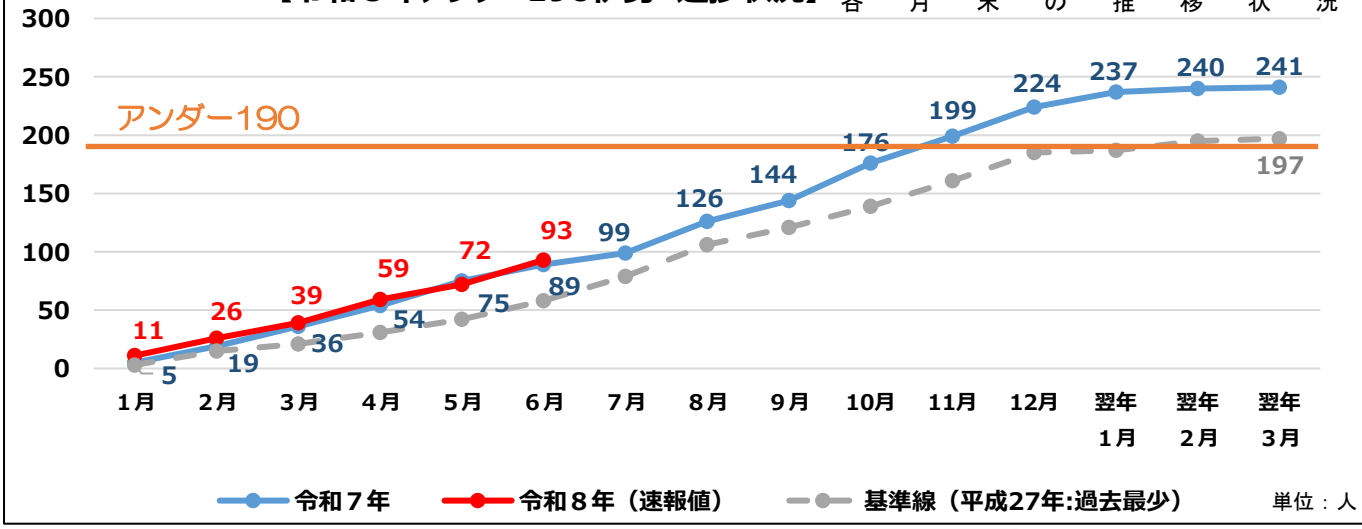
【墜落・転落　休業４日以上】
住宅設備交換のため２階の窓から出て１階の屋根に上り、作業を行っていたところ、足を滑らせて３ｍほど墜落し、頭部等を骨折した。被災者は単独で作業をしていた。


（イメージ図）

【全産業･事故の型別】



【令和８年アンダー190伊勢　進捗状況】　休業４日以上の死傷者数各月末の推移状況



厚生労働省　伊勢労働基準監督署

産業医による労働者の健康管理等を徹底しましょう！

～令和８年８月１日から産業医の辞任、解任時にも報告が必要になります～



◆ 労働者数 50 人以上の事業場では、労働安全衛生法に基づき、選任の必要が発生したときから 14 日以内に、産業医を選任することが義務付けられています。

◆ 産業医を選任した場合や、産業医の辞任等があった場合には、所轄労働基準監督署長に報告することが義務付けられています。

1 産業医を選任したとき等に労働基準監督署長に報告していますか？

労働者 50 人以上の事業場では、産業医を選任したとき、または**産業医の辞任等※1があったとき**は、**遅滞なく、電子申請により、所轄労働基準監督署長に報告**する必要があります。

※１　産業医の辞任、解任または退任を指します。ただし、労働者数が 50 人未満になった場合の産業医の辞任等の場合は、報告義務はありませんが、選任状況の適切な把握の観点から監督署への報告をお願いしています。

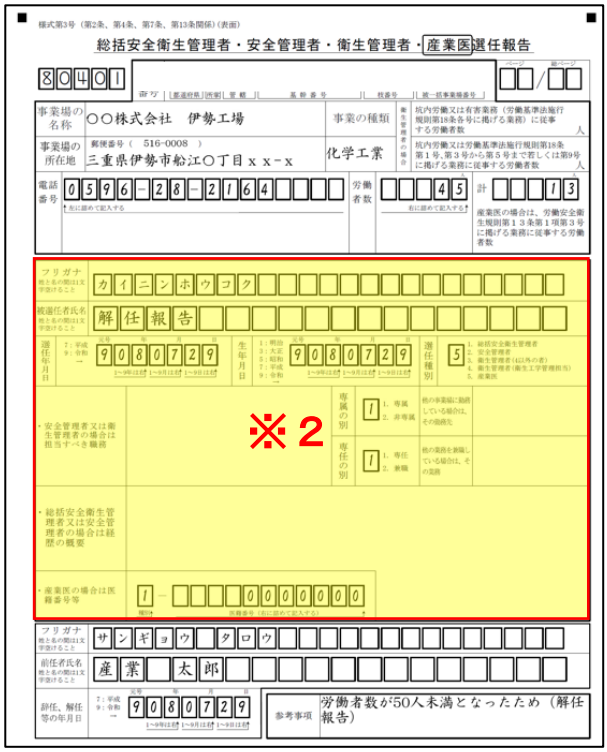
※２　安全衛生帳票入力支援サービスを利用して産業医の辞任等の報告のみ行う場合、現在、辞任者の氏名等の入力だけでは作成できず、選任者の氏名等（右図黄色枠）まで入力しないとエラーが出てしまうことがあります。

エラーが出た場合は、選任者の氏名等を入力することで作成できるようになります。

入力内容は、帳票入力支援サービスヘルプデスク又は提出先の労働基準監督署にお問い合わせください。

安全衛生帳票入力支援サービス　検索

(https://www.chohyo-shien.mhlw.go.jp/)



2 （労働者 50 人未満事業場）地域産業保健センターを利用していますか？

労働者 50 人未満の事業場は、産業医の選任義務はありませんが、定期健康診断の事後措置に係る医師からの意見聴取などを行う義務（安衛法第 66 条の４）や、高ストレス者や長時間労働者が申し出た場合の医師等による面接指導を行う義務（同法第 66 条の８関係、同法第 66 条の 10）等があります。**産業医を選任していない場合は、地域産業保健センターの無料サービスを活用**し、適正な意見聴取や面接指導を実施しましょう。

お問合せはこちらから【三重産業保健総合支援センターHP】↑
https://www.mies.johas.go.jp/organization/

お問合せ先　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４

伊勢労働基準監督署からのお知らせ　検索

一日署長・SAFE サポーター（FC.ISE-SHIMA 選手）による現場パトロールを実施しました！

伊勢労働基準監督署では、令和８年７月 15 日（水）に、「有限会社出馬重機」様ご協力のもと、一日労働基準監督署長による現場パトロールを実施しました。

一日署長には、地元サッカーチームＦＣ．ＩＳＥ-ＳＨＩＭＡの代表である小倉隆史氏が就任し、有限会社出馬重機　神津佐第二採石工場（度会郡南伊勢町神津佐字長峯）において、ＦＣ．ＩＳＥ-ＳＨＩＭＡの宮下菖悟選手とともにパトロールを実施しました。



↑SAFE サポーターの委任状を受け取る小倉一日署長と宮下選手

併せて、ＦＣ．ＩＳＥ-ＳＨＩＭＡの選手に対する令和８年度の**ＳＡＦＥサポーター就任式**も実施しました。ＳＡＦＥサポーターとは、伊勢労働基準監督署の養成研修を受けて労働災害防止や安全衛生活動について学び、**職場での労働安全衛生の意識を高めることを目的とした広報啓発**を担う方々のことです。

パトロールでは、有限会社出馬重機　神津佐第二採石工場の西牧工場長ご案内のもと、採石現場で行われている様々な業務を見学しました。

パトロール時、採石現場では**ドラグ・ショベル**などの掘削用の重機を用いて、石の採掘が行われていました。



↑パトロール前の準備として、ＦＣ．ＩＳＥ-ＳＨＩＭＡ考案の体操を行うパトロールメンバー



↑今回パトロールさせていただいた有限会社出馬重機　神津佐第二採石工場

ここで採掘された石は、様々な用途で人々の生活に役立てられています。例えば、サイズの小さな石は、コンクリートの骨材などに使用され、サイズの大きな石は、電車の線路に敷き詰められるために（※鉄道の線路に敷設されるバラスト材として）使用されています。

採掘された石は、ベルトコンベアで運ばれ、サイズごとにふるいにかけられます。

サイズごとにふるいにかけられた石は、ダンプトラックなどで出荷されます。現場では女性ドライバーが活躍しており、誰もが働きやすい職場環境づくりが行われていました。



↑ベルトコンベアを見学する小倉一日署長と宮下選手



また、パトロール時は気温が30℃を超える真夏日となったため、選手らから、熱中症について注意喚起がなされる場面がありました。

有限会社出馬重機で取り組まれている熱中症対策として、携帯型のＷＢＧＴ値測定器を常に確認し、現場の作業員に危険を知らせる体制整備を行っていることや、空調付きの重機で採石などの作業を行っていること、作業者の体調確認の巡視も兼ねて社長からアイスの差し入れを行っていることなどを紹介いただきました。





↑危険箇所がないか確認を行う小倉一日署長と宮下選手



↑熱中症対策の説明を受ける小倉一日署長と宮下選手

パトロール後は、ＦＣ．ＩＳＥ−ＳＨＩＭＡが取り組んでいる**熱中症対策を宮下選手が実演し、パトロールメンバーで体験会**を行いました。これは、実際にＦＣ．ＩＳＥ−ＳＨＩＭＡの選手たちが試合や練習の際に、熱中症を防ぐために取り入れている方法で、氷水に浸したスポンジを、首筋など太い血管が通っているところに当てて絞り、効率よく体の熱を冷ますものです。







↑体を冷やす方法を説明し、実演する宮下選手



←氷水に浸したスポンジ





↑→実際に体験するパトロールメンバー



↑水冷服の紹介を行う様子

パトロールメンバーが体験してみたところ、一瞬で体の熱を冷ますことができました。体験した有限会社出馬重機の社員からは「冷たくて気持ちがよかった」「一気に体を冷やすことができた」との声が上がりました。

近年では、熱中症による死傷者数が増加しており、令和７年の職場での熱中症による休業４日以上の死傷者数は全国で 1,803 人（前年比約 43%増）と、統計を取り始めて以降過去最多となっています。

監督署からは、注意喚起と併せて、水冷服（冷たい水を服に付けられたチューブで循環させることで、外気温に左右されず、体を冷やすことができる服）を紹介しました。



↑パトロール後に講評を行う小倉一日署長と宮下選手

パトロール後の講評では、小倉一日署長からは「選手をはじめ試合を見に来るサポーターにも熱中症対策を周知していきたい。また、体調確認を兼ねたアイスの差入れなど、選手を監督する者として見習いたいことも多くあり、自分としても勉強になった」、宮下選手からは「腰にＷＢＧＴ値が測れるデジタル計を常につけて管理するなど、熱中症対策への取組が積極的に行われていてよかった」とまとめました。

有限会社出馬重機からは「スポンジで体を冷やす方法や、水冷服の着用など、様々な熱中症対策を知ることができた。サッカー選手たちによるいつもとは違った視点でのパトロールをしてもらい、非常によい機会となった」と話されました。

伊勢労働基準監督署では、ＦＣ．ＩＳＥ-ＳＨＩＭＡと連携し、今回パトロール前に実践した**準備体操**（転倒・腰痛災害防止の体操）**動画の作成や、熱中症予防啓発うちわの作成など、労働災害防止のための取り組み**を行っています。今年度も新たな動画の作成、イベントの実施などにより、様々な方への労働災害防止の周知啓発を行ってまいります。最新の情報は、下記サイト「伊勢労働基準監督署からのお知らせ」から確認できますので、ぜひご覧ください。



↑パトロール後の集合写真（左から有限会社出馬重機　出馬代表取締役、小西伊勢労働基準監督署長、小倉一日監督署長、宮下選手、伊勢労働基準監督署　三浦安全衛生課長）

お問合せ先　　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４

伊勢労働基準監督署からのお知らせ　検索

死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢

令和８年
９　月　号

令和８年　労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
速　報　値

伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和８年に発生した、休業４日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は０人（前年より１人減）、休業４日以上の死傷者数は116人（前年より17人増）**となっています。

業種別に見ると、製造業が29人（前年より10人増）、小売業が21人（前年より６人増）となっています。

事故の型別では、最も多いのは前年同様「転倒」の31人です。また、件数自体は目立たないものの「切れ・こすれ」が７人と、前年の２倍以上発生しています。安全カバーに不具合がないか確認や、包丁使用時の切創防止手袋の着用可否の検討等を行いましょう。

【令和８年　休業４日以上の死傷災害発生状況　伊勢署】

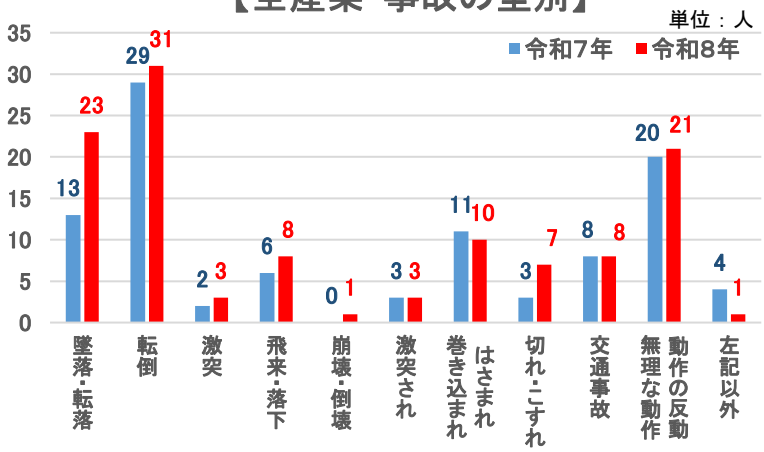
	令和７年		令和８年		前年比（死傷）	
	死亡	死傷	死亡	死傷		
全業種	1	99		116	+17	+17.2%
製造業		19		29	+10	+52.6%
建設業		10		15	+5	+50.0%
道路貨物運送業		5		4	-1	-20.0%
林業		1		0	-1	-100.0%
小売業		15		21	+6	+40.0%
社会福祉施設		11		16	+5	+45.5%
旅館業		6		5	-1	-16.7%

管内の労働災害事例

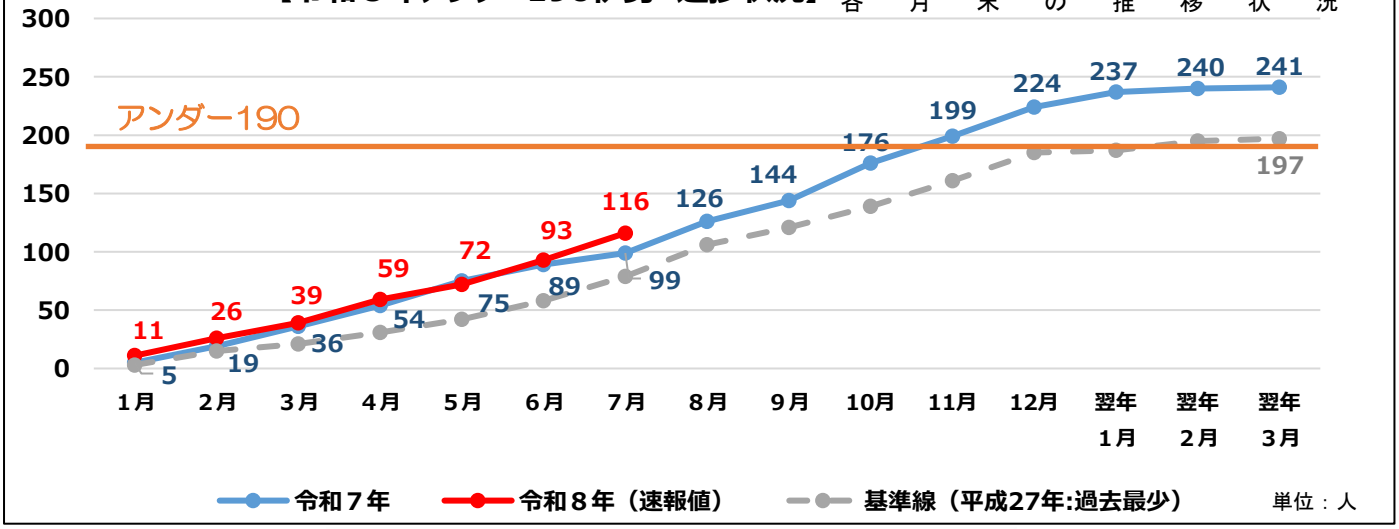
【切れ・こすれ　休業４日以上】
工場内で、鋼材に手持ち式のグラインダーを当てて研磨作業を行っていたところ、グラインダーがはねて、回転しているグラインダーの砥石が作業者の手に接触し負傷した。


（イメージ図）

【全産業・事故の型別】



【令和８年アンダー190伊勢　進捗状況】　休業４日以上の死傷者数　各月末の推移状況



厚生労働省　伊勢労働基準監督署

第 77 回　全国労働衛生週間を実施します！

2026（令和８）年 10 月１日～７日　［準備期間：９月１日～30 日］

「全国労働衛生週間」は、労働者の健康管理や職場環境の改善など『労働衛生』に関する国民の意識を高め、職場の自主的な活動を促して労働者の健康を確保することを目的として毎年実施している運動です。

全国労働衛生週間スローガン

ひとりひとりが貴重な人材　心も体も健やかに
みんな生き生き健康職場

詳細はこちら↑
実施要綱【PDF】

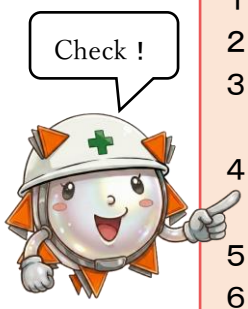
準備期間（９月１日～30日）に実施する事項

重点事項をはじめとして、日常の労働衛生活動の総点検を行いましょう

- 労働者の健康の保持増進を図るための取組
- 女性の健康課題への取組
- 治療と就業の両立支援対策
- 職場におけるメンタルヘルス対策
- 過重労働による健康障害防止対策
- 職場の熱中症予防対策の推進
- 小規模事業場における産業保健活動の充実
- 個人事業者等の安全衛生の確保に関する取組
- 化学物質による労働災害に関する取組
- 労働衛生３管理の推進等
- 作業内容や働き方に応じた取組
- 作業環境の特性に応じた取組

全国労働衛生週間（10月１日～７日）に実施する事項

- 事業者または総括安全衛生管理者による職場巡視
- 労働衛生旗の掲揚およびスローガンなどの掲示
- 労働衛生に関する優良職場、功績者などの表彰
- 有害物の漏えい事故、酸素欠乏症などによる事故など緊急時の災害を想定した実地訓練などの実施
- 労働衛生に関する講習会・見学会などの開催、作文・写真・標語などの掲示
- その他労働衛生の意識高揚のための行事などの実施



実施義務のある各種健康診断

１．雇入時の健康診断
２．定期健康診断
３．特定業務従事者の健康診断（深夜業、塩酸・硝酸・硫酸等取扱い等）
４．特殊健康診断（有機、特化、鉛、高気圧、四アルキル鉛、電離放射線、石綿等）
５．歯科健康診断（硝酸・塩酸・硫酸等）
６．じん肺健康診断（粉じん作業従事者）

有所見者に対する医師からの意見聴取

健康診断の結果が原則「異常なし」以外だった場合、産業医（又は地域産業保健センター等）からの意見聴取を行う義務があります。

ストレスチェックの実施

令和 10 年４月１日から、労働者数にかかわらず、実施が義務化されます。

お問合せ先　　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４

伊勢労働基準監督署からのお知らせ　検索

死亡災害ゼロ・アンダー190伊勢

令和８年
１０月号

令和８年　労働災害発生状況

伊勢労働基準監督署
速報値

前年より労働災害が増加！！



伊勢労働基準監督署管内（伊勢市、鳥羽市、志摩市、度会郡）において令和８年に発生した、休業４日以上の死傷者数（新型コロナウイルス感染症のり患による労働災害を除く。）は、**死亡者数は０人（前年より１人減）、休業４日以上の死傷者数は140人（前年より14人増）**となっています。

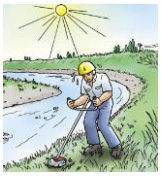
業種別に見ると、製造業が34人（前年より６人増）と最も多くなっています。製造業の中でも、特に食料品製造業（13人）が労働災害の発生数が多くなっています。

【令和８年　休業４日以上の死傷災害発生状況　伊勢署】

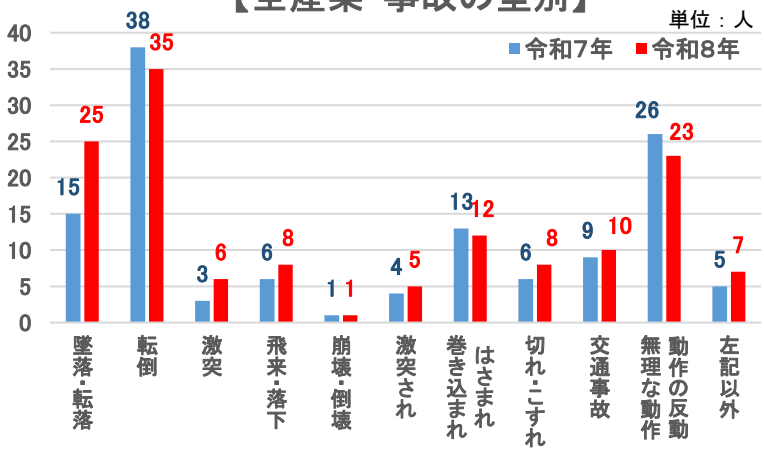
	令和７年		令和８年		前年比（死傷）	
	死亡	死傷	死亡	死傷		
全業種	1	126		140	+14	+11.1%
製造業		28		34	+6	+21.4%
建設業		13		17	+4	+30.8%
道路貨物運送業		7		4	-3	-42.9%
林業		1		1	±0	±0.0%
小売業		18		22	+4	+22.2%
社会福祉施設		13		22	+9	+69.2%
旅館業		11		8	-3	-27.3%

管内の労働災害事例

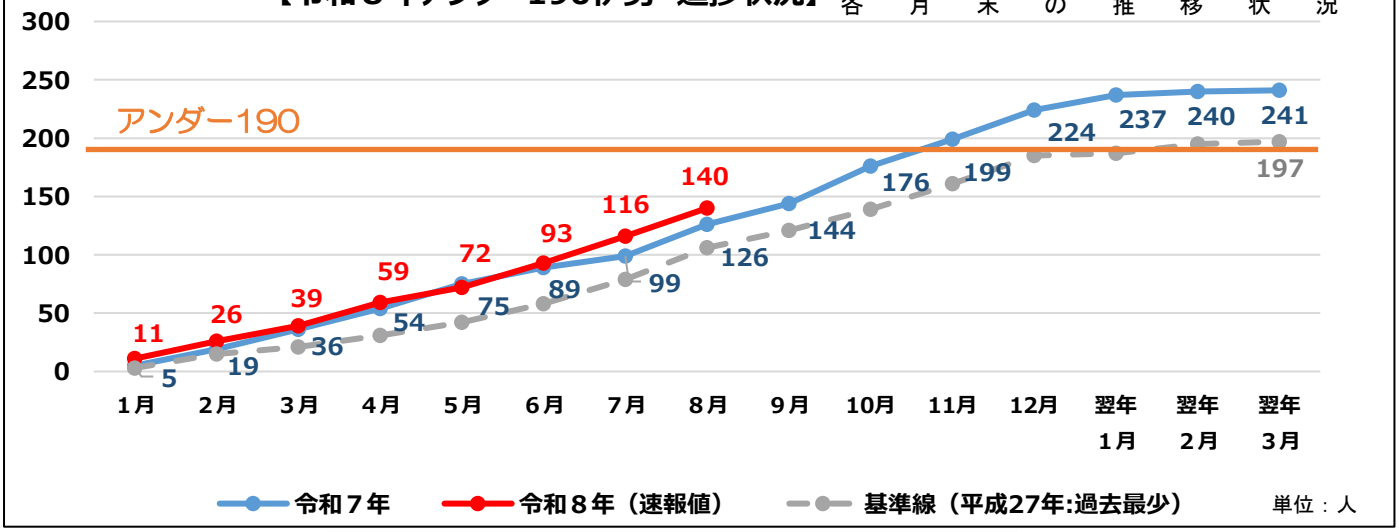
【高温・低温の物との接触　休業４日以上】
工事現場にて、草刈り機を使用して除草作業をしていたところ、作業場所が影のない場所だったため、熱中症を発症した。
気象庁によると、当時の気温は32.6℃であった。


（イメージ図）

【全産業・事故の型別】



【令和８年アンダー190伊勢　進捗状況】休業４日以上の死傷者数の各月末の推移状況



厚生労働省　伊勢労働基準監督署

UNDER 2000 MIE

労働災害が増加しています

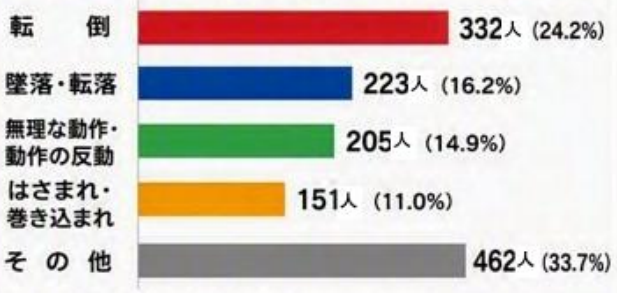
「慣れ」と「思い込み」が事故を招く！　基本ルールの徹底で労働災害ゼロを目指しましょう

三重県内の労働災害発生状況（令和8年8月末現在）

休業4日以上の死傷者数	死亡者数	前年同期の死亡者数
1,373人	6人	4人
前年同期比 +38人（+2.8%）	前年同期比 +2人	

休業4日以上の死傷者数は、前年同期より38人増加しています。
死亡者数は6人となり、前年同期より2人増加しています。

発生の多い事故の型（休業4日以上の死傷災害）



上記4種類で全体の約66％を占めています。

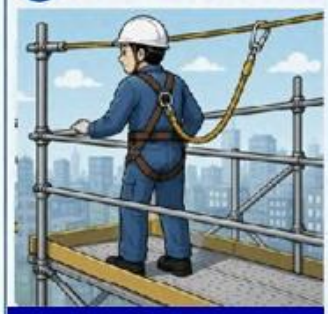
① 転倒災害防止



332人（最多）

【対 策】
- ☑ 通路の確保
- ☑ 整理整頓の徹底
- ☑ 走らない・急がない
- ☑ 手すりの活用

② 墜落・転落災害防止



223人

【対 策】
- ☑ フルハーネスの着用
- ☑ 開口部の養生
- ☑ 作業床の点検
- ☑ 足元の安全確認

③ 無理な動作・動作の反動防止（腰痛予防）



205人

【対 策】
- ☑ 台車や補助具の活用
- ☑ 重量物は複数人で運ぶ
- ☑ 作業姿勢の改善
- ☑ 作業前の準備運動

④ はさまれ・巻き込まれ災害防止



151人

【対 策】
- ☑ 機械の停止を確認してから作業
- ☑ ロックアウトの実施
- ☑ 防護柵やカバーの使用
- ☑ 清掃・点検時の起動防止

死亡災害も発生しています

令和８年は、次のような事故で死亡災害が発生しています。



「少しだけ」「いつもどおり」が重大災害につながります！

今日の安全チェック！



あせるな　いそぐな　おこたるな

三重労働局　労働基準部　健康安全課

お問合せ先　　伊勢労働基準監督署　安全衛生課
ＴＥＬ　０５９６－２８－２１６４
伊勢労働基準監督署からのお知らせ　検索